

## ⑦城郭-13 笠根城、板殿城(丹生川町) 笠根、板殿

笠根城は標高 860m、板殿集落から続く尾根上にある。主郭の平地は東西 14m、南北 20mほどで、東からの尾根が行きやすく、西側は急斜面になっている。主郭の東側には 2本の堀切があり、東側の大堀切は非常に規模が大きい。西側の主郭側の堀切は「三日月堀」とも提唱されている。主郭の北、東、南面には帯曲輪がめぐる。西、南方向には段郭がある。比高は 130mもあり、現在登坂道はない。小笠原氏が関係する城と伝わる。

板殿城は笠根城の東方 1.3 kmにあり、板殿集落の北にある。切通しから 40mあまり登ったところに小さな堀切があり、さらに 12m上がると 8×6mの狭い平坦面の主郭がある。井戸某が築いたと伝わり、笠根城と関連する。